

2025 年度 常磐短期大学 卒業生に関するアンケート

集計結果報告

2026 年 1 月

## アンケート調査の概要

調査対象：常磐短期大学 2023年度・2024年度ほか 卒業生就職先企業等 82社  
調査方法：アンケートをメール送信し、WEB上でアンケートフォームに入力してもらう方法で実施。  
調査期間：2025年12月8日から2026年1月16日  
回収結果：16社（56社対象）

この度、キャリア支援センターでは、卒業生の就職先企業等に対し、本学卒業生に対する評価・人材育成において本学へ求めるもの等に関する参考データを収集することを目的としてアンケートを実施した。

まず、企業等が採用にあたって重視する点としては、  
「社会人としての基礎的な力」  
が他の項目に対してかなりの差をつけて最も高くなった。

また、本学卒業生に対する評価は、  
「主体性（物事に進んで取り組む力）」  
「規律性（社会のルールや人との約束を守る力）」  
「傾聴力（相手の意見を丁寧に聴く力）」

が高い一方、  
「創造力（新しい価値を生み出す力）」  
「発信力（自分の意見をわかりやすく伝える力）」

については低くなっている。

そして、「在学中に身に付けておくことが望ましい力」「学生の資質・能力を育成するために、充実させることが望ましい取り組み」については、

「コミュニケーション能力」  
「コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を養う教育」

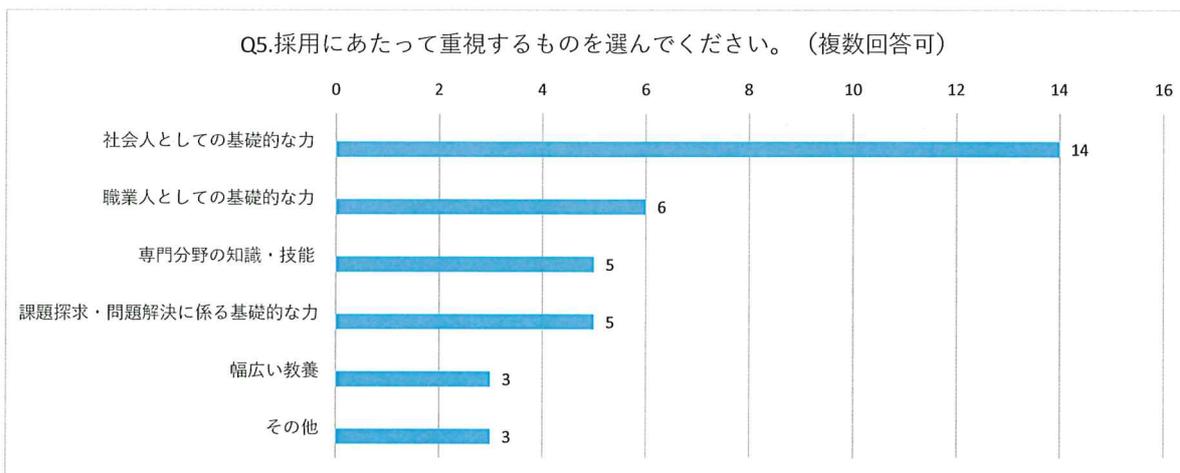
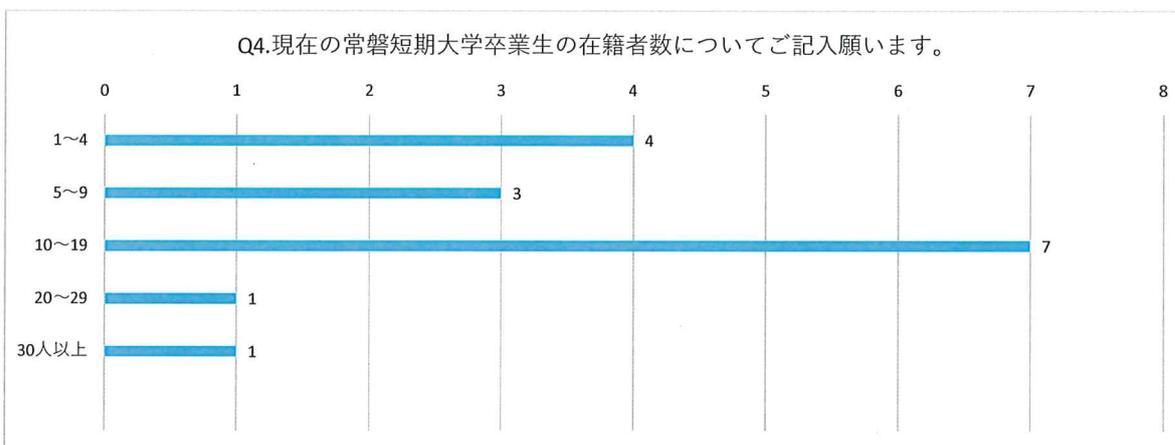
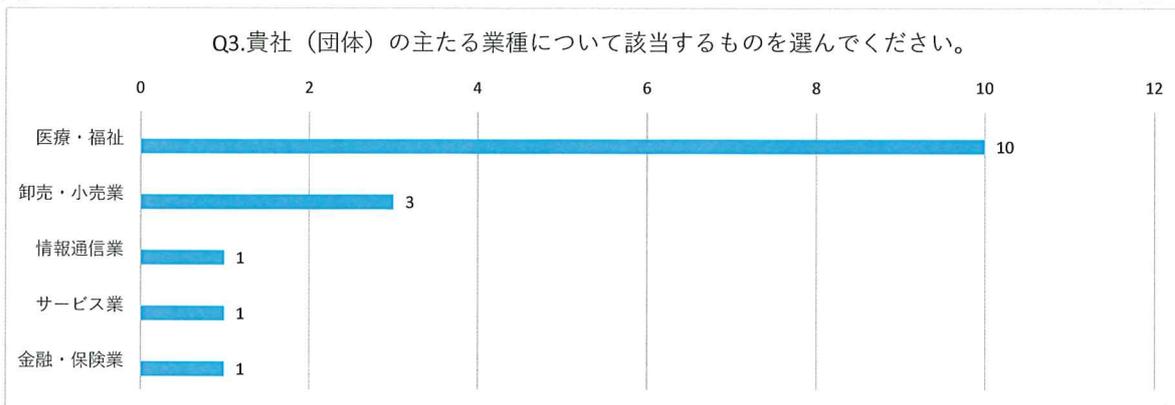
が他の選択肢よりも多く選ばれており、特にコミュニケーション能力については、高い学生を求めていることが伺える結果となった。

2025からの短期大学についての就職支援は、幼児教育保育学科生を対象とするが、引き続き個別面談等とおした「コミュニケーション能力」の向上に取り組み、併せて、評価の高い「主体性」「規律性」「傾聴力」についても引き続き高いレベルの能力を身に付けた学生を輩出し、本学卒業生の評価をさらに高めていくことが求められると思われる。

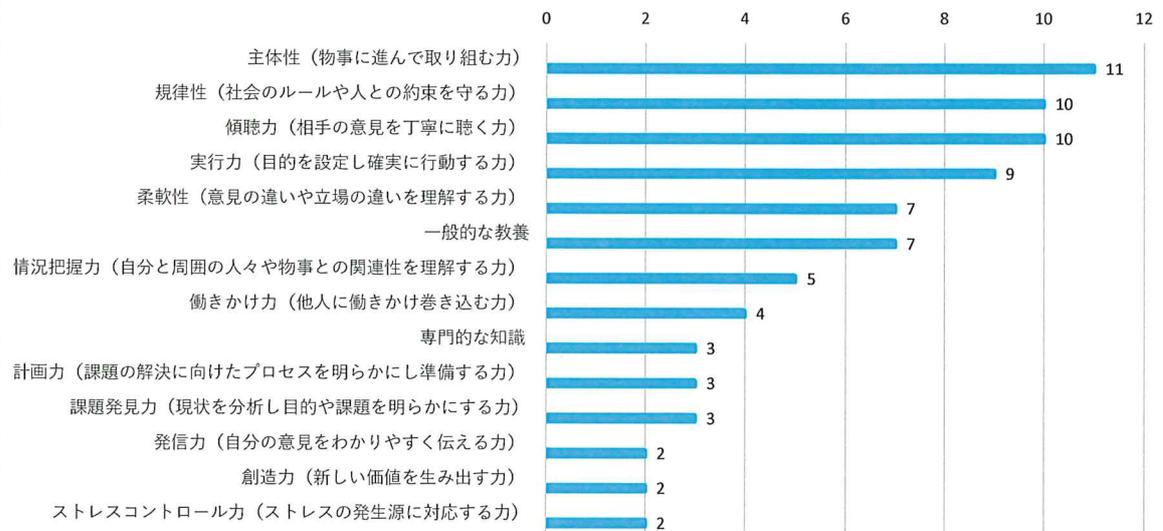
# 2025年度 常磐短期大学 卒業生に関するアンケート

Q1～Q2.省略

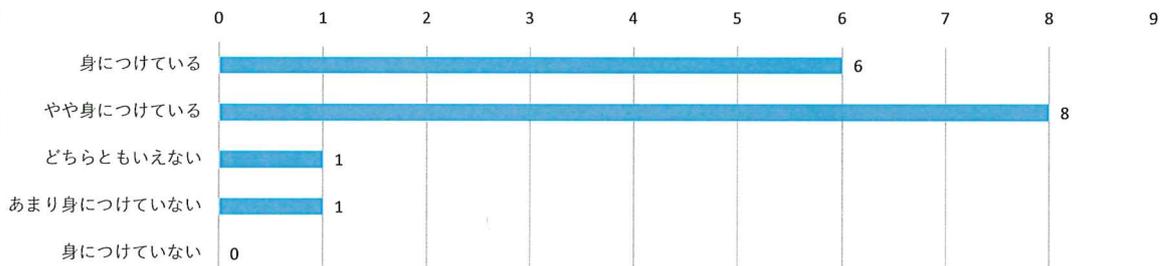
n = 16



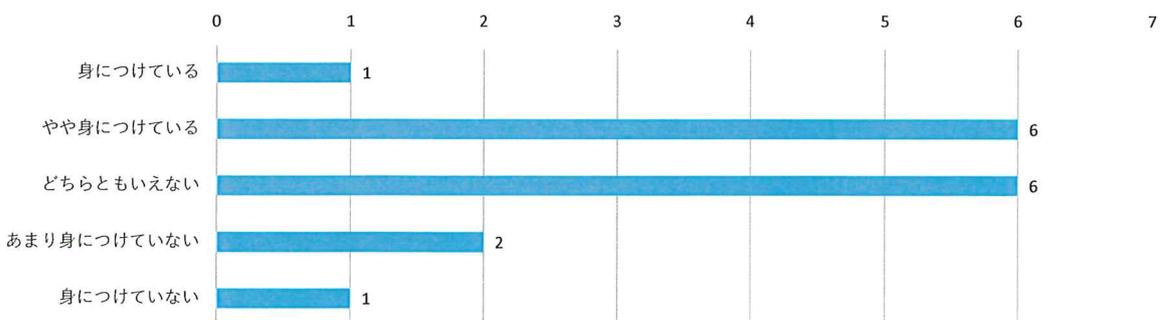
Q7. 貴社が採用した本学卒業生について評価する点を選んでください。（複数回答可）



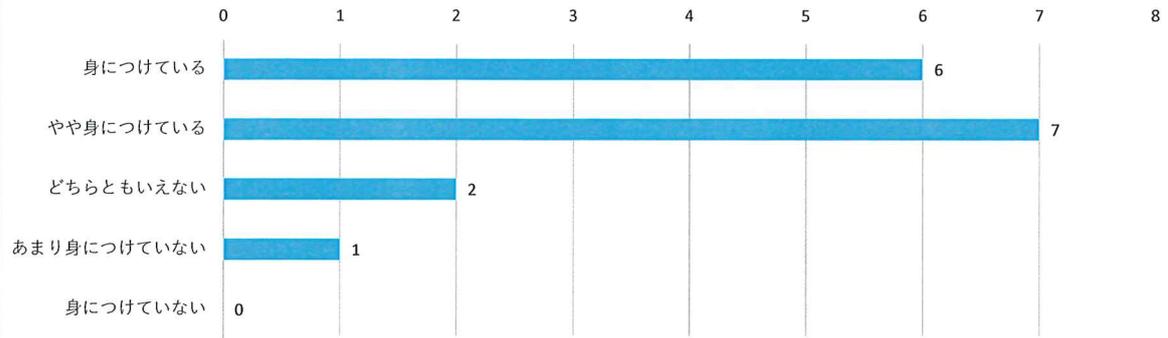
Q7-1. 【ディプロマポリシー】 本学の卒業生は、「職業生活や社会生活を自立的に営みながら、さらなる専門性と創造性を高め、人格を磨いていく力」を、どの程度身に付けていると考えますか。



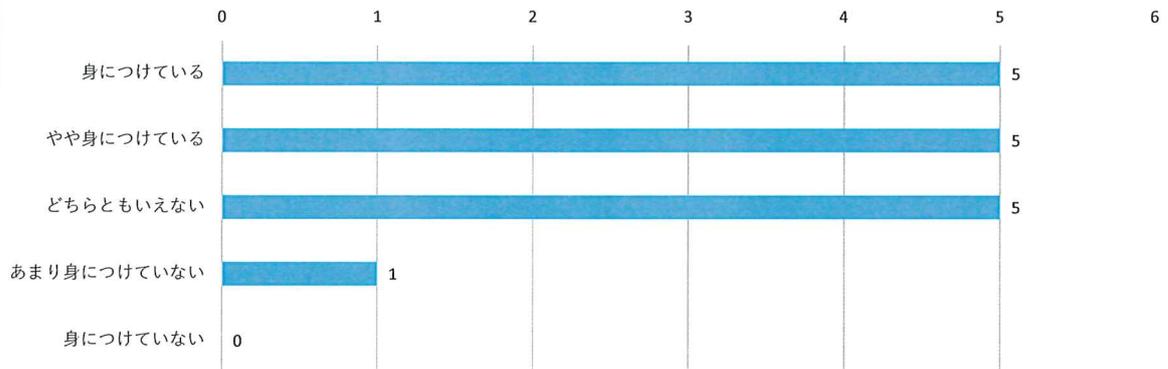
Q7-2. 【ディプロマポリシー】 本学の卒業生は、「グローバル化の中で展開する知識基盤社会において、豊かな国際感覚で問題を捉え、その問題解決に真摯に取り組む力」を、どの程度身に付けていると考えますか。



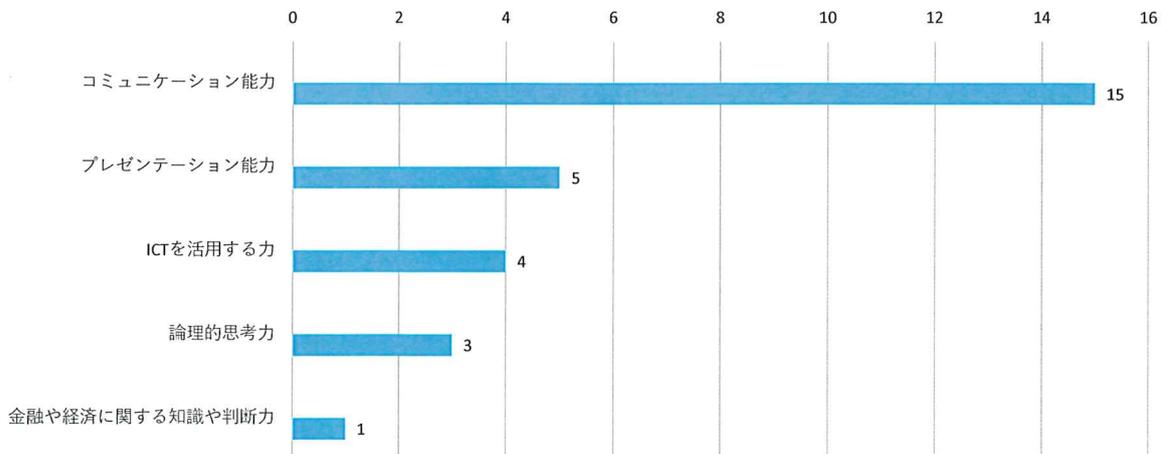
Q7-3. 【ディプロマポリシー】 本学の卒業生は、「集団の中で状況に応じて自分の役割を意識し、役割遂行に向けて最善の努力を惜しまず積極的に柔軟性をもって思考する力」を、どの程度身に付けていると考えますか。



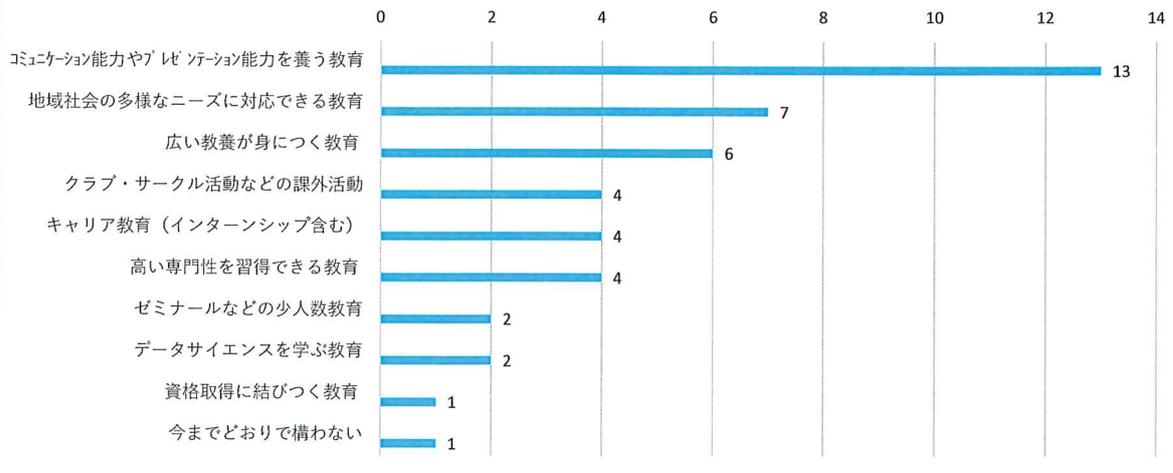
Q7-4. 【ディプロマポリシー】 本学の卒業生は、「プロジェクト型の取組で企画を創造的に立案しチームワークの向上に貢献して目標達成に向けて真摯に努力する力」を、どの程度身に付けていると考えますか。



Q8. 本学の学生に対して、在学中にどのような力を身に付けておくことが望ましいと考えますか。（複数回答可）



Q9.本学において、学生の資質・能力を育成するために、どのような取組を充実させることが望ましいと考えますか。（複数選択可）



Q10.本学に対するご意見、あるいはご要望をご自由にお書きください。

- ・近年、新卒採用の応募が乏しく困っています。
- ・合同企業説明会および業界研究会の回数を増やして学生と直接接できる機会が欲しいです。
- ・平素より大変お世話になっております。この度は貴重な機会を賜り、誠にありがとうございます。
- ・貴学の学生の皆さまには、地域に貢献したいという強い想いをお持ちの方が多く、物事に前向きに取り組む積極性を感じております。
- ・日頃より学生さんをはじめ先生方ともお世話になっております。少子化社会で学生さんも少なくなっているかと思えます。
- ・大学（短大）とお互いあゆみ寄り情報交換などができる機会があったらと思います。
- ・学生はどのような考えをしているのか。学生の動向などが知りたいです。